

- ・ワクチン後の不調、いば、淋病
- ・出産時の感染
- ・甲状腺腫
- ・脳髄膜炎

各種レメディと併用または前後し、多岐にわたって使用することができます。

MODALITY

▶ 休息、横になること、痛みが突然来たりなくなっ

たりしますが、体を二つに曲げること

❏ 寒さ、寒い空気、外傷、手術、食後、夜、精神的肉体的ストレス

RELATIONS

このレメディは、難治性の慢性化膿の症例に、他のレメディ（Silica, Siegesbeckia）の補助としても有用です。また、外用としても使用されます。非常に似た薬効のレメディに Echinacea purpurea があります。

Elaps corallinus ブラジルサンゴヘビ [黒い出血]

Elaps corallinus Merrem

(Elaps corallinus-Wied, Elaps corallinus-Dumril & Bibron, Elaps corallinus-Boulenger, Micrurus corallinus-Amaral, Micrurus corallinus-Welch)

BACK GROUND

Elaps は、コブラ科に属するブラジルサンゴヘビです。このヘビは、主にブラジル、ウルグアイ北部、アルゼンチン北東部、パラグアイ南部の森林に生息しています。比較的小さめのヘビで、長さは50～70cmくらいです。大きいものでは、150cmにまでなります。

このヘビは、ブラジルの海岸沿いの森の中でよく見かけます。色は派手で、体色は、赤—黒—白—黒—白—赤の鮮やかな模様のパターンになっています。このヘビに似た色の毒のないヘビもありますが、ブラジルサンゴヘビほど鮮やかな色をしていません。

このヘビに咬まれると数時間から最大12時間以内に、強い毒の影響が発現します。このヘビ毒は神経毒であり、症状が出てしまうとなかなか改善しないために、咬まれた場合にはただちに抗血清を使用します。症状は、局所の疼痛や感覚麻痺、軟部組織の腫脹、咽頭痙攣、唾液分泌過多、開口障害、視覚障害、虚脱、呼吸不全、チアノーゼ、低血圧、頻脈、心不全などが起こります。

MATERIAL

生きているこのヘビから採取した毒液。Higgins は、このヘビの胆嚢からレメディをつくったことがあります。

FIRST PROVING

Mure

MIND

Elaps タイプは、疑い深く、傲慢な面をもっています。1人になることを好みます。人といっしょに居ることを嫌い、周囲の人が視界に入ることも嫌がります。誰にも見られたくありません。そのため、人々から離れて田舎暮らしをしたいと思うことがあります。その反面、孤独になることを怖れます。いろいろな怖れをもっています。雨、ヘビ、強盗、脳卒中、前方へ倒れる、落ちること、自分の地位や名声が落ちることなど。また、何か悪いことでも起こるのではないかと怖れることもあります。

他のヘビのレメディと同様に、派手な色を好みます。ファッションにも気を使い、服装の色にもこだわります。とくにこのヘビの体色である赤や黒、白の入った服を好む傾向があります。

食事は、とくにサラダやオレンジ、牛乳、氷、ヨーグルト、バターミルク、甘いものなどが大好きです。寒がり、胃や骨などの体の一部が冷たくなることがありますが、それでも外の空気を好みます。

AFFINITY

Elaps は、主に血液、鼻、耳、喉に作用します。右側優勢レメディです。症状が同じくヘビのレメディである Lachesis と共通点が多くあります。

CLINICAL APPLICATIONS

臨床では、黒い出血の疾患に考慮されることがあり

ます。

■血液ほか

- ・出血：黒い出血が特徴です。
- ・副鼻腔炎：悪臭のある鼻汁が出ます。
- ・カタル性鼻炎
- ・咯血：黒い血が出ます。肺（とくに右側）に縫うような痛みを伴うことがあります。
- ・肺炎：インクのように黒い咯血が特徴です。咳をするときに激しい肺の痛み（とくに右側）を伴います。
- ・狭心症
- ・めまい：前のめりに倒れる傾向があります。

■生殖器系

- ・月経困難症：労働で悪化します。黒い分泌物を伴い、とくに歩くと多量に出ます。

- ・月経前症候群

■消化器系

- ・胃炎、胃潰瘍：胃の中が冷たく感じます。冷たい水を飲んだりフルーツを食べると、胃に氷が入ったような感じになり、症状が悪化します。胸部の冷えも起こります。腹部の痛みは、うつ伏せになると和らぎます。

- ・吐血：黒い出血です。
- ・食道痙攣：水がないと食べ物が飲み込めません。食道に食べ物がつかえたような感覚になります。喉が渇きやすいです。

■その他

- ・耳炎：黒い耳垢や悪臭のある緑色の分泌物が出ます。幻聴が聞こえる例もあります。左耳介の周りに、縫うような痛みを感じることがあります。
- ・難聴
- ・黒内障：とくに左目
- ・指先の落屑

MODALITY

- 休息、歩行
- ◀ フルーツを食べること、冷たい（水、食事、空気）、労働、夜、ベッドの温かさ、風、隙間風、雨、触ること、湿気の多い気候、湿地に立っていることなど

RELATIONS

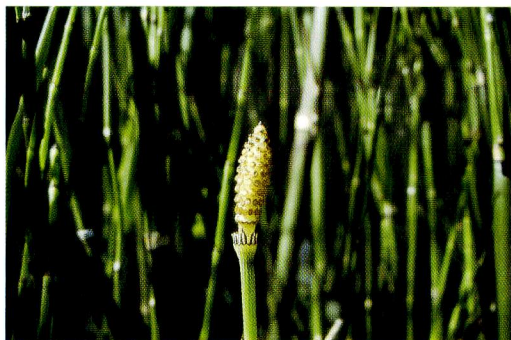
- ・ Antidote：アルコール、Arsenicum album

Equisetum hyemale トクサ [泌尿器の粘膜]

Equisetum hyemale L.

BACK GROUND

Equisetum hyemaleは、北半球温帯地方原産の、トクサ科トクサ属の常緑多年草です。



高さは30～120cmで、茎は直径が5～9mmくらいで、中は空洞で直立し、濃い緑色をしています。茎には節があり、茎の節々には退化した葉が葉鞘として残

っていて、その葉鞘も脱落性で節だけが残ります。このような構造に加えて、表面に珪酸を含んでいるために、茎の表面はザラザラしていて、昔はサンドペーパーのように使われていたことから、砥草と呼ばれるようになりました。木材や金属を磨くのに使われていたとされ、いまでも和傘の骨を磨くのに使われることがあります。英語では、common horsetailと呼ばれています。

茎の頂につくしんぼのような楕円形の短い孢子穂（ほうしすい）をつけます。この植物は、地下茎が広がり群生します。日本では、本州中部以北や北海道のやや日当たりのよい、湿気の多い土地を好んで生育しています。日本庭園の水辺などにもよく使用される品種です。

メディカルハーブとしては、中国では、木賊（もくぞく）といい、この植物の茎を熱湯に浸してから、日干しにして乾燥させたものを使用します。痔や腸の出